2022 年東京大学谷口研究室・朝日新聞社

ボートマッチコードブック

調査概要

1．調査時期

2022 年 6 月 23 日 16 時よりボートマッチのウェブサイトを公開、参院選投開票日（7 月 10 日）までにアクセスがあった回答（最終回答が記録された時間は 7 月 11 日 0 時 0 分 46 秒）をデータセットにまとめた。なお、同一の IP アドレスから複数回のアクセスがあった場合、1 回目の回答だけを採用している。

2．有効回答者数

659,532 人

変数一覧（括弧内の英数字は列名）

［基本属性］

整理番号 (ID)
（朝日新聞側のシステムに準拠）

回答が記録された日付と時間 (DATE)
（日本時間で記録）

性別 (SEX)

(N)	
272228	1. 男性
333107	2. 女性
5496	3. その他
48701	99. 無回答

年齢 (AGE)

(N)	
13058	1. 18 歳未満

25886	2. 18・19 歳
140429	3. 20 代
151242	4. 30 代
139542	5. 40 代
102530	6. 50 代
38731	7. 60 代
10386	8. 70 代
1629	9. 80 代以上
36099	99. 無回答

都道府県 (PREFECTURE)

(N)		(N)	
21008	1. 北海道	4542	25. 滋賀
2122	2. 青森	12534	26. 京都
2836	3. 岩手	46498	27. 大阪
7997	4. 宮城	25132	28. 兵庫
1867	5. 秋田	5101	29. 奈良
2431	6. 山形	2095	30. 和歌山
4553	7. 福島	1156	31. 鳥取
11007	8. 茨城	1427	32. 島根
6892	9. 栃木	5105	33. 岡山
6135	10. 群馬	9971	34. 広島
50330	11. 埼玉	2709	35. 山口
42265	12. 千葉	1686	36. 徳島
174306	13. 東京	2719	37. 香川
77618	14. 神奈川	2854	38. 愛媛
5310	15. 新潟	1482	39. 高知
2747	16. 富山	20149	40. 福岡
2723	17. 石川	1474	41. 佐賀
2026	18. 福井	2590	42. 長崎
2021	19. 山梨	3814	43. 熊本
5605	20. 長野	2105	44. 大分
5733	21. 岐阜	2210	45. 宮崎
13104	22. 静岡	2719	46. 鹿児島
39259	23. 愛知	4346	47. 沖縄
5219	24. 三重		

支持政党 (PARTY)

(N)	
56882	1. 自由民主党
23756	2. 立憲民主党
5541	3. 公明党
26277	4. 日本維新の会
16858	5. 国民民主党
14518	6. 日本共産党
3173	7. 社会民主党
13326	8. れいわ新選組
3109	9. NHK 党
14754	10. その他
337542	11. なし
143796	99. 無回答

ボートマッチで比較したい政党

(1) 自由民主党 (COMPARE_LDP)

(N)	
24538	0. 非選択
634994	1. 選択

(2) 立憲民主党 (COMPARE_CDP)

(N)	
24028	0. 非選択
635504	1. 選択

(3) 公明党 (COMPARE_KOMEI)

(N)	
46927	0. 非選択
612605	1. 選択

(4) 日本維新の会 (COMPARE_JIP)

(N)	
27078	0. 非選択
632454	1. 選択

(5) 国民民主党 (COMPARE_DPFP)

(N)	
25076	0. 非選択

634456　　1. 選択

(6) 日本共産党 (COMPARE_JCP)

(N)

43518　　0. 非選択

616014　　1. 選択

(7) 社会民主党 (COMPARE_SDP)

(N)

39242　　0. 非選択

620290　　1. 選択

(8) れいわ新選組 (COMPARE_REIWA)

(N)

51062　　0. 非選択

608470　　1. 選択

(9) NHK 党 (COMPARE_NHK)

(N)

79958　　0. 非選択

579574　　1. 選択

[争点態度]

＊回答者はアンケートに答える前に外交・安全保障（Q1～Q8)、経済・財政（Q9～Q16)、社会の課題（Q17～Q23）の中から、ボートマッチで政党や候補者との一致度を調べたい政策分野を選んだ。

＊一致度を調べたい政策分野については、全ての項目に対して回答を求めた。

Q1　日本の防衛力はもっと強化すべきだ (Q1)

(N)

173433　　1. 賛成

189502　　2. どちらかと言えば賛成

106287　　3. どちらとも言えない

52223　　4. どちらかと言えば反対

31630　　5. 反対

106457　　99. 無回答

Q2　他国からの攻撃が予想される場合には敵基地攻撃もためらうべきではない (Q2)

(N)	
89053	1. 賛成
103821	2. どちらかと言えば賛成
119380	3. どちらとも言えない
139589	4. どちらかと言えば反対
101232	5. 反対
106457	99. 無回答

Q3　北朝鮮に対しては対話よりも圧力を優先すべきだ (Q3)

(N)	
101784	1. 賛成
124950	2. どちらかと言えば賛成
126185	3. どちらとも言えない
121239	4. どちらかと言えば反対
78917	5. 反対
106457	99. 無回答

Q4　非核三原則を堅持すべきだ (Q4)

(N)	
309940	1. 賛成
99943	2. どちらかと言えば賛成
71179	3. どちらとも言えない
40297	4. どちらかと言えば反対
31716	5. 反対
106457	99. 無回答

Q5　沖縄県の普天間基地の辺野古移設はやむをえない (Q5)

(N)	
88395	1. 賛成
106547	2. どちらかと言えば賛成
213566	3. どちらとも言えない
79151	4. どちらかと言えば反対
65416	5. 反対
106457	99. 無回答

Q6　A: 危機のときのアメリカによる協力を確実にするため、日米安保体制をもっと強化すべきだ ／ B: 日本と関係ない戦争に巻き込まれないように、日米安保体制の強化には慎重であるべきだ (Q6)

(N)	
127258	1. A に近い
144046	2. どちらかと言えば A に近い
63476	3. どちらとも言えない
147155	4. どちらかと言えば B に近い
71140	5. B に近い
106457	99. 無回答

Q7　A: 日本にとって中国は脅威である ／ B: 日本にとって中国はパートナーである (Q7)

(N)	
190228	1. A に近い
150478	2. どちらかと言えば A に近い
102388	3. どちらとも言えない
79726	4. どちらかと言えば B に近い
30255	5. B に近い
106457	99. 無回答

Q8　ロシアに対しては対話よりも圧力を優先すべきだ (Q8)

(N)	
121411	1. 賛成
146135	2. どちらかと言えば賛成
116443	3. どちらとも言えない
110610	4. どちらかと言えば反対
58476	5. 反対
106457	99. 無回答

Q9　社会福祉など政府のサービスが悪くなっても、お金のかからない小さな政府の方が良い (Q9)

(N)	
41717	1. 賛成
71605	2. どちらかと言えば賛成
122903	3. どちらとも言えない
232298	4. どちらかと言えば反対
137945	5. 反対
53064	99. 無回答

Q10　公共事業による雇用確保は必要だ (Q10)

(N)	
172771	1. 賛成
244542	2. どちらかと言えば賛成
116808	3. どちらとも言えない
52351	4. どちらかと言えば反対
19996	5. 反対
53064	99. 無回答

Q11　当面は財政再建のために歳出を抑えるのではなく、景気対策のために財政出動を行うべきだ (Q11)

(N)	
189439	1. 賛成
228462	2. どちらかと言えば賛成
111647	3. どちらとも言えない
58080	4. どちらかと言えば反対
18840	5. 反対
53064	99. 無回答

Q12　時限的又は恒久的に消費税率を引き下げるべきだ (Q12)

(N)	
192434	1. 賛成
138384	2. どちらかと言えば賛成
115021	3. どちらとも言えない
99230	4. どちらかと言えば反対
61399	5. 反対
53064	99. 無回答

Q13　所得や資産の多い人に対する課税を強化すべきだ (Q13)

(N)	
207882	1. 賛成
175686	2. どちらかと言えば賛成
110621	3. どちらとも言えない
66004	4. どちらかと言えば反対
46275	5. 反対
53064	99. 無回答

Q14　A: 社会的格差が多少あっても、いまは経済競争力の向上を優先すべきだ ／ B: 経済競争力を多少犠牲にしても、いまは社会的格差の是正を優先すべきだ (Q14)

(N)	
124336	1. A に近い
146937	2. どちらかと言えば A に近い
79723	3. どちらとも言えない
174777	4. どちらかと言えば B に近い
80695	5. B に近い
53064	99. 無回答

Q15　A: 国内産業を保護すべきだ ／ B: 貿易や投資の自由化を進めるべきだ (Q15)

(N)	
210772	1. A に近い
189974	2. どちらかと言えば A に近い
73127	3. どちらとも言えない
89937	4. どちらかと言えば B に近い
42658	5. B に近い
53064	99. 無回答

Q16　A: 国債は安定的に消化されており、財政赤字を心配する必要はない ／ B: 財政赤字は危機的水準であるので、国債発行を抑制すべきだ (Q16)

(N)	
77981	1. A に近い
88953	2. どちらかと言えば A に近い
154398	3. どちらとも言えない
202312	4. どちらかと言えば B に近い
82824	5. B に近い
53064	99. 無回答

Q17　あなたは、いまの憲法を変える必要があると思いますか、それとも変える必要はないと思いますか。 (Q17)

(N)	
132712	1. 変える必要がある
157142	2. どちらかと言えば変える必要がある
98219	3. どちらとも言えない
99951	4. どちらかと言えば変える必要はない
107901	5. 変える必要はない
63607	99. 無回答

Q18　治安を守るためにプライバシーや個人の権利が制約されるのは当然だ (Q18)

(N)	
128375	1. 賛成
176557	2. どちらかと言えば賛成
95692	3. どちらとも言えない
114118	4. どちらかと言えば反対
81183	5. 反対
63607	99. 無回答

Q19　福島第一原発の処理水の海洋放出はやむをえない (Q19)

(N)	
99423	1. 賛成
135277	2. どちらかと言えば賛成
130553	3. どちらとも言えない
132038	4. どちらかと言えば反対
98634	5. 反対
63607	99. 無回答

Q20　夫婦が望む場合には、結婚後も夫婦がそれぞれ結婚前の名字を称することを、法律で認めるべきだ (Q20)

(N)	
352187	1. 賛成
129018	2. どちらかと言えば賛成
59557	3. どちらとも言えない
28879	4. どちらかと言えば反対
26284	5. 反対
63607	99. 無回答

Q21　男性同士、女性同士の結婚を法律で認めるべきだ (Q21)

(N)	
332785	1. 賛成
132521	2. どちらかと言えば賛成
70646	3. どちらとも言えない
26717	4. どちらかと言えば反対
33256	5. 反対
63607	99. 無回答

Q22　A: いますぐ原子力発電を廃止すべきだ ／ B: 将来も原子力発電は電力源のひとつとして保つべきだ (Q22)

(N)	
77284	1. A に近い
100444	2. どちらかと言えば A に近い
88892	3. どちらとも言えない
184312	4. どちらかと言えば B に近い
144993	5. B に近い
63607	99. 無回答

Q23　永住外国人の地方参政権を認めるべきだ (Q23)

(N)	
181080	1. 賛成
179914	2. どちらかと言えば賛成
88405	3. どちらとも言えない
56473	4. どちらかと言えば反対
90053	5. 反対
63607	99. 無回答